

# 住民ら楽しく交流

# 倉掛新聞

《発行所》  
倉掛自治連合会  
井原市井原町倉掛  
会長/梶谷昌弘  
《編集》  
倉掛自治連合会  
倉掛婦人会  
倉掛少年団育成会  
消防井原分団第5部

## 井原町民体育祭特集

第十二回井原町民体育祭が五月九日、井原小学校運動場で開かれ、町内八地区対抗の熱戦が繰り広げられた。倉掛地区からも幼児からお年寄りまで約百二十名の選手が参加して住民の交流に花を咲かせた。

### 倉掛は無念の最下位

午前九時、行進曲と共に大会役員や地区選手団が各プラカードを先頭に入場。倉掛の一行が本部前に差しかかる、倉掛自治連合会の片山守体育部長が作った「やる気マンマン・笑顔ルン・愛サンサン・チームワークでは負けないぞ」

のキャッチフレーズがマイクを通して場内に紹介された。開会式で森下喜久雄公民館長が「今回は演技種目の一部に工夫をしている。勝ち負けを二の次に親睦の輪を広げ、心地よい汗を流して欲しい」と挨拶。駆けつけた村田衆院議員、小田県議ら来賓は「暑くなりそうですが頑張ってください」と参加者を激励した。



元気良く入場行進をする倉掛選手団

井原分団(山岡弘幸分団長)の招いた県消防学校の起震車(写真下)が、昼食時に体育祭会場へ持ち込まれた。この車は家に見立てたボックスを特殊装置で揺らし「地震」を体験する代物。興味深く乗り込んだ小学生らは「ゴー」という音と強い揺れに驚いていた。

また婦人会のバザーは気温の上昇に伴い、アイスクリームや飲み物が飛ぶ様に売れた。倉掛婦人会の国田珠美支部長ら役員5人は、自分が参加する種目を気にしながらの慌ただしい一日だった。

### 起震車で地震体験

#### 婦人会のバザーは暑さで大盛況

番外編



とところが午後からは倉掛本来の粘りも何処へやら。おまけに運にも見放されがち。綱引きに至っては初戦の新興に無残な形で一方的に敗れ去り、続く二戦目の猪清にも歯が立たず完敗。唯一、地区担任の先生方の協力を得た「あなたと二人で」が2位で7点を稼いだのがせめてもの救い。玉入れや伝統的に強いリレー

種目もふるわず、無念の倉掛最下位が決まった。大会終了後、テント裏で「今度は頑張らにや」といった声も聞かれたが、来年の最下位脱出マル秘作戦を楽しみに待ちたい。採点種目だけを見れば確かに最下位。しかし、体育祭を通して地域住民の交流を図る最大目的は、十分に達成された。

ラジオ体操を終えて幼稚園児や小学生の演技に入る頃、カメラを手にした観客がテント内に増えた。孫の応援に来ていた男性は「徒競走など、個人差がハッキリ出る種目は敬遠が味らしいが、少しさみしいのう」と最近の運動会の傾向について話していた。



佐能美智男君(中学生リレー)



写真上=プログラム19番の借り物競争。従来の800m走は選手起用の難しさもあり、今回より廃止された。代わりに採用されたのがこの種目。倉掛6組の山岡徳美さんは一輪車を手にトラックを半周した。

### 豊池さんの上手さに歓声

#### リムリレー

毎年リムリレーに出場している豊池義秀さん(三組)が今回も第一走者として活躍した。「走れる間は要請があれば

参加させてもらいますよ」と控えめに語っていたが、その上手さは他地区のテントからも歓声が上がるとも。結局、男子チームは他の三選手も善戦、2位でゴールして6点を獲得。倉掛は午前中を総合5位とまずまずの成績で折り返した。



### 「来年は頑張らにや」

得点表(1位8点、2位7点…の順)

種目	地区	猪清	向町	新町	本町	中町	下町	倉掛	夏目
⑤ボールけり競争		6	6	4	8	2	8	2	4
⑦中学生リレー		4	4	2	2	8	8	6	6
⑩リムリレー・女		4	2	6	6	8	2	4	8
⑪リムリレー・男		4	2	2	8	4	6	6	8
⑬小学生地区リレー		2	2	8	8	4	4	6	6
⑭消防団リレー		8	4	2	6	8	6	2	4
⑮綱引き		4	6	8	6	8	4	2	2
⑰あなたと二人で		3	5	1	2	8	6	7	4
⑱親子リレー		3	6	5	7	1	8	2	4
⑳玉入れ		6.5	3	6.5	8	1.5	5	1.5	4
㉑年代別混合リレー		1	5	3	4	7	8	2	6
得点合計		45.5	45	47.5	65	59.5	65	40.5	56
総合順位		6	7	5	1	3	2	8	4

# 公園や土手など清掃

## 倉掛少年団と同育成会

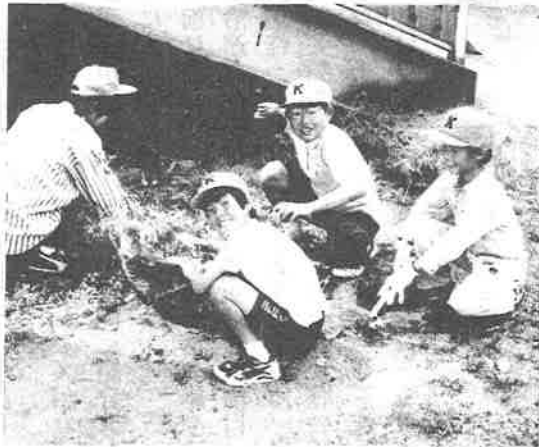
5月16日

倉掛少年団と同育成会は五月十六日、倉掛公園と小田川土手の草刈りを含む清掃作業を行った。

この日は午前八時三十分公園へ集合。育成会のお父さんたちは草刈り機で伸びた草を刈り、団員らは危



きれいになったよ



険性の無い草取りや清掃除に汗を流した。

倉掛公園は都市型公園スタイルで作られ地域に親しまれてきたが、近年は子供たちの遊びも屋内的な志向となり、この公園の利用者も減っている。土盛りをし

てある東側部分の芝生の状態でも良ければ美観的価値もあるだろう。しかし、雑草が勢いを増している今の状態では...。地区民からは「必要性が問われている公民館建設用地として、この一角を使

わせてもらえないのか」との声もある。これに対し市は「公園には様々な法的規制があり、住民の声が届く見込みは今のところない」と回答している。こうしたお願い事もいゆる住民エゴなのだろうか。



## 法人会員も関心

### 倉掛地区に意見と要望

法人集金

五月十四日、倉掛自治連合会は地区内の各事業所へ自治会費拠出の依頼に回った。これは「法人集金」と呼ばれ、例年五月から行われている。

地区内事業所へは一般家庭の様に回覧物が届いていないところが多く、この機会を利用して清掃除などの情報を伝達している。

一回目のこの日は役員九名が三班に分かれ、約七〇事業所のうち四十五件の集金を終えた。自治連合会の梶谷昌弘会長は「夕方から開く店や学習塾、その他支払日などが決まっている一部を除き、予定通りご協力を頂いた。今後も逐次宜しくお願ひします」と語っている。

訪問した事業所から自治

## 交通事故に注意

### 5月に入り2件も発生 ブティックとよいけ前



大正橋から約百m西にあるブティックとよいけ前の交差点は、以前から交通事故の多発場所。五月に入っ

てからすでに二件の車両事故が起きています。早朝、赤信号の点滅でも停止せず、勢い良く南進するドライバ

ーを見かけるとの怖い話もあり、自治連合会では注意を呼びかけている。平成十年度の井原・芳井における交通事故多発地点の二番目(年間十五件)が市民会館南の信号機のある交差点で倉掛の関係地内。井原警察署の太田交通課長は「自治会組織で事故防止の意識を高めてもらえることは大変有り難い」と、前向きな安全運動を推奨している。

なお、井原市議会は三月に「シートベルト着用推進決議」を採択した。

連合会への意見と要望がいくつかあった。内容的には次のとおり。  
(1) 清掃除をしたいが、コンクリートの側溝蓋がパー

(2) 井原駅からフレスタまでは歩道を中心に整備されたが、国道486号以北も続いて整備を望む。歩道の街路樹の落ち葉の量が時期によってひどい。根の部分も盛り上がり、仕切りのコンクリー

(3) 同一建物内で一階と二階の自治会費が違う根拠を教えて欲しい。以上はいずれも事業主からの意見。行政へ要望すべき事柄、あるいは自治連合会で検討すべき課題と、それぞれ貴重な地域の声だった。

トブロックが波打っている。

◆ 行事予定 ◆

- 5/23-30 倉掛地区全域溝上げ 汚泥をPP土のう袋へ
- 6/6 自治連合会全域汚泥回収
- 6/6 消火器薬剤・薬液入替 担当：妹尾 (☎62-3146)
- 6/6 ソフトボール同好会リーグ戦
- 6/6 消防団第5部試運転日
- 6/13 倉掛少年団廃品回収 午前8時～
- 6/19 自治連合会防犯パトロール
- 6/27 井原学区少年団球技大会
- 7/20 ラジオ体操 (8/8迄) 午前6時30分～ 郷社
- 7/24-25 倉掛少年団キャンプ 広島県御調グリーンランド
- 8/13 井原町盆踊り大会 (井原学校運動場)

四月十八日、井原ゴルフクラブで第十二回倉掛ゴルフ同好会コンペが開かれ、十八組の丸山治人さんがハンディキャップ1の實力を發揮して優勝。二位に小川泰之さんが入った。このコンペは倉掛地区に

## 丸山治人さんV

### 倉掛ゴルフ同好会コンペ

係わりのある人達を対象に毎年春と秋の二度開かれており、住民の誰もが気軽に参加できる。

世話人の豊池義秀さんと妹尾純志さんは、男女を問わず積極的に参加して欲しいと呼びかけている。

上位成績表						
順位	氏名	O	I	G	H	N
優勝	丸山 治人	39	38	77	1	76
2位	小川 泰之	52	55	107	30	77
3位	山岡 竜之介	55	60	115	36	79
4位	若林 則義	48	47	95	15	80
5位	豊池 義秀	46	46	92	11	81